

1. 科目名 (単位数)	英米文学と映像 (2 単位)	3. 科目番号	EDEN2316
2. 授業担当教員	高橋 みどり		
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	最近英語文学の作品を映像文化として見るのがきわめて多くなったので、映画やDVDなどの映像を通して英語文学の作品を考察する。この授業では、ファンタジー『ハリー・ポッターと賢者の石』、人気コメディの劇場版『ピーン』、ヒロイン中毒の若者の生態を描いた『トレインスポッティング』、ジェイン・オースティンの作品『分別と多感』の映画版『いつか晴れた日に』と『エマ』の同名の映画版など、1990年代から2000年代に至るイギリス映画を取り上げる。このような映画をとおして、イギリスの文学や文化に関する知識を深めるとともに、各々の作品の時間的・空間的な背景をも考察する。この授業を履修することによって得られたイギリス文化に関する様々な知識は、将来教育現場で児童・生徒に異文化理解教育を行う際に必ず役立つ。		
8. 学習目標	1. 映像を通して、イギリス文学の作品において使用されている様々な英語表現について理解する。 2. 映像を通して、イギリスの文学作品に描かれている国や地域の文化について理解する。 3. 取り上げられる作家や作品について時間的・空間的・文化的な背景を理解している。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート 課題	家庭学習：各自に和訳を発表してもらうので、周到に準備しておくこと。 長期休暇レポート課題：指定されたDVDリストより、一作品を鑑賞して、「私はこう観る」という題で自分の考えを1600字程度で述べること。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 プリントを使用する 【参考書】 J. E. Dougill・小寺里砂『映画に観るイギリス文化』英潮社フェニックス。		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	○成績評価の規準 映像をとおしてイギリスの文化に関する知識を深めることができたか。 ○評定の方法 発表 50% レポート 25% 授業中の態度 25%		
12. 受講生への メッセージ	本科目では、映像をとおしてイギリスの文化に関する知識を深めることを目的としている。目的達成のため、受講生は以下の条件を順守すること。 1. 授業中は、常に高い緊張感と集中力を保ち、積極的な態度で受講すること。 2. 理解できないことをそのままにしておかないで、自ら進んで質問すること。 3. 欠席、遅刻、早退をしないこと。欠席、遅刻、早退をした場合には、その理由を必ず教員に報告すること。 4. 明らかに授業態度が悪いと判断された際は、厳格な指導を行う。 5. 授業中、私語、居眠り、携帯電話等の操作は絶対にしないこと。 教員は以下のことを実行する。 1. 授業の目的、目標を明確にする。 2. 受講生全体に聞こえる大きさの声で話をするとともに、専門用語はわかりやすく説明する。 3. 学生が積極的に授業に参加できる学習環境をつくる。 4. 遅刻、早退、授業中の居眠り、私語、携帯電話の使用等、授業に臨むうえで不適切な態度が見受けられた場合には、厳格に対処する。		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	はじめに「映画で読み解くイギリス文化」	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する
		事後学習	レポート作成のための計画を立てる。
第2回	Unit 1 <i>Harry Potter and the Philosopher's Stone</i> (2001) Pre-reading exercise, Reading text, Reading comprehension	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第3回	Unit 2 <i>Remains of the Day</i> (1993) Pre-reading exercise, Reading text, Reading comprehension	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第4回	Unit 3 <i>Billy Elliot</i> (2000) and <i>Brassed off</i> (1996) Pre-reading exercise, Reading text, Reading comprehension	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第5回	Unit 5 <i>Braveheart</i> (1995)	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する

	Pre-reading exercise, Reading text, Reading comprehension		る。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第6回	Unit 6 <i>The Full Monty</i> (1997) Pre-reading exercise, Reading text, Reading comprehension	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第7回	Unit 7 <i>Bean</i> (1997) Pre-reading exercise, Reading text, Reading comprehension	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第8回	Unit 8 <i>Elizabeth</i> (1998) and <i>Shakespeare in Love</i> (1998) Pre-reading exercise, Reading text, Reading comprehension	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第9回	Unit 9 <i>Sense and Sensibility</i> (1995) and <i>Emma</i> (1996) Pre-reading exercise, Reading text, Reading comprehension	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第10回	Unit 10 <i>Four Weddings and A Funeral</i> (1994) Pre-reading exercise, Reading text, Reading comprehension	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第11回	Unit 11 <i>Bridget Jones's Diary</i> (2001) Pre-reading exercise, Reading text, Reading comprehension	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第12回	Unit 12 <i>Notting Hill</i> (1999) and <i>Trainspotting</i> (1998) Pre-reading exercise, Reading text, Reading comprehension	事前学習	英文法を応用しながら予習をして英文の構文と意味内容を把握し、練習問題に解答する。
		事後学習	理解の不十分だった点ならびに読解練習した英文の構文と意味内容を復習して理解を深める。
第13回	DVD鑑賞 ディスカッション (英語表現について)	事前学習	鑑賞する映像作品についての章を復習し、内容を把握する。
		事後学習	鑑賞した映像作品について自分の考えをまとめておく。
第14回	DVD鑑賞 ディスカッション (作品の時間的・空間的な背景について)	事前学習	鑑賞する映像作品についての章を復習し、内容を把握する。
		事後学習	鑑賞した映像作品について自分の考えをまとめておく。
第15回	まとめ「イギリス文化を知るための15のトピック」	事前学習	課題レポートを元に発表の準備をする。
		事後学習	鑑賞した映像作品を参考にイギリス文化についての理解を深める。